

## お申し込み方法

### ●地場産業応援寄附

県外からのご寄附のお礼の品として、県の特産品をお送りすることを通じ、地場産業の振興を図るとともに、佐賀県の貴重な財源として県の事業全般に活用するものです。

申し込み可能なサイトは、「ふるさとチョイス」「さとふる」「佐賀県HP」となります。

### ●プロジェクト応援寄附

県が推進しているプロジェクトに対してご寄附をいただくもので、基本的にお礼の品はありません。いただいた寄附金は、経費を除いた残りを各プロジェクトに活用させていただきます。

申し込み可能なサイトは、「ふるさとチョイス」「佐賀県HP」となります。



ふるさとチョイス



さとふる



県ホームページ  
申込みフォーム



県ホームページ  
佐賀県ふるさと寄附金  
(ふるさと納税)について

令和4年3月

※表紙の写真は、佐賀県観光連盟提供です



## 佐賀県



ふるさと納税だより

佐賀への想いをカタチにしてみませんか

## 目次

ご寄附の受入・活用状況 2

企業版ふるさと納税の実績 14

寄附募集プロジェクト 15

## ごあいさつ

このたびは、ふるさと納税を通して佐賀県を応援いただきましたことに厚くお礼申し上げます。

佐賀県では、「人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり」を目指し、スポーツ、医療、教育など、幅広い分野において、人に寄り添う事業を進めています。

皆様から賜りましたご寄附は、佐賀のよりよい未来につながる様々なプロジェクトに活用させていただいており、次の世代を担う子どもたちの笑顔と可能性も着実に広がっています。皆様の存在を心強く感じながら、未来への歩みをさらに前へと思いを強くしております。

また、昨年8月に発生した豪雨災害に際しましても、全国の皆様からご支援を賜りましたことを心から感謝申し上げます。

このたびの災害は、令和元年に続く豪雨災害となり、新型コロナウイルス感染症の広がりも重なったことで、被災地には心折れそうになる方もいらっしゃると思います。

そのような中、皆様からの温かなお気持ちは私たちの大きな励みとなりました。

いただきましたご寄附は、被災地の復興支援に活用させていただいており、被災地の方々から感謝の声が数多く寄せられています。

これからも、皆様への感謝の気持ちを忘れることなく、全力で取り組んでまいります。

結びに、皆様のさらなるご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、御礼の言葉とさせていただきます。

令和4年3月

佐賀県知事 **山口祥義**



## ご寄附の受入・活用状況

### 個人のみなさまからのご寄附の受入状況

令和3年4月から12月までに、県の事業へ約8,600万円のご寄附をいただきました。誠にありがとうございます。

分野	プロジェクト名称	R3年12月末時点 寄附金額(円)
災害	令和3年8月豪雨復旧・復興支援(地域コミュニティ再生)	18,542,294
交通	ローカル線が支えるさかの暮らしと未来	12,000
スポーツ	プロスポーツチームを応援しよう!	1,725,700
スポーツ	日本のフェンシングを佐賀から支えよう!	32,630,000
スポーツ	佐賀県に、古賀裕彦さんの志を受け継ぎ、自らの道を考える場を造ります	8,622,000
スポーツ	SSPチャレンジ支援プロジェクト	4,235,000
スポーツ	スポーツ(野球)の振興等	4,000,000
環境	宝の海「有明海」の保全・再生	55,000
環境	特別名勝「虹の松原」の保全	70,000
生涯学習	図書館の児童図書及び自然デジタル大百科の充実	70,000
健康	小児医療の充実	245,000
健康	癌粒子線がん治療の推進	550,000
健康	犬猫譲渡事業の支援	1,489,400
産業	ふるさと創生家支援プロジェクト	679,983
産業	関内地区での前PR活動	500,000
教育	松濤学会の支援	2,022,000
教育	私立学校の指定寄附(中学校・高等学校・各種学校)	70,000
教育	県立学校指定寄附	5,218,000
教育	求む!あしながさん!修学資金充実	2,190,000
文化	佐賀城本丸歴史館学芸員の研修等	3,000,000
	合計	85,926,377

### 個人のみなさまからのご寄附の活用状況

令和2年度は、約7,400万円を、皆様のご意向に沿って大切に活用させていただきました。

分野	プロジェクト名称	R2年度 活用金額(円)
スポーツ	プロスポーツチームを応援しよう!(サガン鳥栖)	5,000,000
スポーツ	日本のフェンシングを佐賀から支えよう!	43,678,300
環境	宝の海「有明海」の保全・再生	150,000
環境	特別名勝「虹の松原」の保全	275,000
生涯学習	図書館の児童図書及び自然デジタル大百科の充実	209,550
健康	癌粒子線がん治療の推進	4,427,000
健康	犬猫譲渡事業の支援	4,353,570
健康	コロナ対策支援	47,000
産業	ふるさと創生家支援プロジェクト	1,132,600
教育	松濤学会の支援	226,000
教育	県立学校指定寄附	8,075,321
教育	求む!あしながさん!修学資金充実	3,077,000
文化	博物館・美術館教育普及活動	97,000
子育て	子どもたちの夢や未来を応援	1,975,969
子育て	佐賀県青少年育成市民会議への支援	200,000
子育て	少子化対策	9,000
その他	関内倉の改修	987,800
	合計	73,921,310

## コミュニティ再生アシスト事業支援金

令和3年8月豪雨で被害を受けた地域において、県内各地の自治会等が、皆様からいただいた寄附金を活用し、復興に取り組む活動に対する支援を実施しました。

※自治会等とは、自治会、婦人会、老人会に限らず、NPO法人、市民活動・ボランティア団体、PTAといった組織・団体を指します。

支援実績:60団体(55,513,000円)

### 【活用団体からの声(神埼市三谷地区)】

地区住民自らが作り上げた柵田公園や環境整備に使用する工具等が土石流で無残にも流され消失しましたが、支援金を活用し、工具等を購入できました。

これからの地域づくり活動を再開できるのか途方に暮れていたところ、皆様からの温かい支援が再開に向けた第一歩を踏み出す後押しとなりました。復旧まで時間はかかると思いますが、しっかり前を向いてがんばります。

さが創生推進課  
TEL:0952-25-7376



## 佐賀さいこう!企画甲子園

県民の「佐賀県を誇りに思う意識」や「佐賀県への愛着度」を高めるため、県内外の高校生が、佐賀の魅力語り、その魅力を活かした企画で競い合う「佐賀さいこう!企画甲子園」を開催しています。

予選を勝ち残り、コンテスト本選で発表された企画の中で、実効性が高く優秀な企画について、高校生が実現させるための伴走支援を行っています。

- 頂いた寄附金は、
- ・「佐賀さいこう!企画甲子園」で提案された企画の実現へ向けた伴走支援
  - ・地域づくりに関する取り組みへの支援に活用させていただきます。

さが創生推進課  
TEL:0952-25-7505



## ローカル線が支えるさかの暮らしと未来

県内在来線の一部区間は、利用者の減少などを背景に厳しい状況に直面しています。地域住民の暮らし・通学の足として重要な役割を担っている在来線を維持するために、利活用促進事業等に取り組んでいます。

具体的には、普段、鉄道を利用することが少ない方にも鉄道を利用していただくための仕掛けづくりとして、唐津線・筑肥線でクリスマス仕様に装飾した「イルミネーション列車」を運行し、3日間の運行で通常を大きく上回る約1,000名に乗りいただきました。また、福岡圏などからの観光による鉄道利用を促進するため、沿線周辺において体験観光スポットづくりを支援し、沿線の自然環境を活かしたアウトドア体験などの魅力的なプランを開発しました。

さらには、沿線の地域団体が主体となった鉄道利活用の取り組みを支援し、地域で鉄道を守っていくための体制強化を図りました。

交通政策課  
TEL:0952-25-7341



## 特別史跡「吉野ヶ里遺跡」の活用

佐賀県では、特別史跡「吉野ヶ里遺跡」の発掘調査を行っています。吉野ヶ里歴史公園の園内に吉野ヶ里遺跡展示室を設置して、発掘調査で出土した貴重な資料等を展示することにより、これまでの調査の成果を公開しています。

これまでにいただいた寄附金は、今後展示品の更なる充実や、大切な資料を後世へ残していくため、出土品のレプリカや復元品の作成及び金属製品の保存処理などに活用させていただく予定です。

令和4年度には未調査区域の発掘調査も開始します。展示品を充実させ、吉野ヶ里遺跡の魅力の向上・発信ができるよう取り組んでまいります。

文化課文化財保護室  
TEL:0952-25-7233



## プロスポーツチームを応援しよう!

令和2年度は、いただいた寄附金を活用し、「育成型クラブ」を目指すサガン鳥栖のアカデミーのユニフォームスポンサーとなり、サガン鳥栖サポーターがアカデミーの育成強化を支えるという好循環創出を図っています。令和2年度は、サガン鳥栖U-18、U-15ともに全国大会で優勝するなど、サガン鳥栖アカデミーの活躍が全国から注目されています。

将来サガン鳥栖アカデミー出身の選手の多くが、トップチームで躍動することを期待し、引き続きサガン鳥栖アカデミーのスポンサーとなり、未来のサガン鳥栖戦士たちを応援していきます。

県内のプロスポーツチームも寄附状況とチームの希望に応じながら支援していきます。一緒に佐賀の「宝」であるプロスポーツチームを応援していきましょう!

【トップチームの支援に関するお問い合わせ】  
スポーツ課  
TEL:0952-25-7334

【ユースの支援に関するお問い合わせ】  
SAGAスポーツピラミッド推進グループ  
TEL:0952-25-7345



©SAGAN DREAMS CO., LTD.

## 日本のフェンシングを佐賀から支えよう!

佐賀県は、日本フェンシング協会と連携協定を締結し、フェンシング振興に取り組んでいます。いただいた寄附金は、東京五輪に向けた日本代表チームの合宿遠征や、国内のランキングを決める大会「SSP杯 SAGA2021 フェンシングエペ ジャパンランキングマッチ」の開催など、フェンシングの普及・強化のための取り組みに活用させていただきました。

今後も、代表合宿やランキングマッチの開催、また、選手育成のための練習環境整備などを行い、フェンシングの魅力を佐賀から発信し、「フェンシングの聖地・佐賀」となるための取り組みを進めていきたいと思っております。

SAGAスポーツピラミッド推進グループ  
TEL:0952-25-7345



## あなたと創る新しいスポーツシーン

佐賀県は、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを行う「SAGAスポーツピラミッド構想(SSP構想)」を進めています。

佐賀から世界に挑戦するトップアスリートの育成に取り組むとともに、県民がスポーツの「する」「育てる」「観る」「支える」のいずれかに何かしらの形で関わり、スポーツ文化の裾野を広げることを目的としています。

いただいた寄附金は、世界に挑戦するアスリートの育成・支援、SAGAサンライズパークをはじめとしたスポーツを楽しむ環境の整備、そしてSAGA2024(国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会)の開催のため活用します。

SAGAスポーツピラミッド推進グループ  
TEL:0952-25-7345



## 佐賀県に、古賀稔彦さんの志を次世代へ受け継ぎ、自らの道を考える場を造ります

古賀さんの功績を後世に伝え、その志を次世代へ受け継ぐため、古賀さんの顕彰事業を官民連携で進めています。

今回、古賀さんの銅像制作に多くの方からご賛同いただき、SAGAサンライズパーク総合体育館柔道場(佐賀市)前に、2022年夏に銅像をお披露目する予定です。

佐賀の地から、「柔道家 古賀稔彦」の志を次世代に伝えていきます。

SAGAスポーツピラミッド推進グループ  
TEL:0952-25-7345



## SSPチャレンジ支援モデル事業

佐賀県は、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを行う「SAGAスポーツピラミッド構想(SSP構想)」を進めています。

「SSPチャレンジ支援モデル事業」では、ふるさと納税制度を活用し、競技団体等が競技の普及や練習環境の充実、競技力の向上に主体的にチャレンジする取り組みを支援しています。

### 【進行中のプロジェクト】

- ・高校生のアスリート寮を運営(佐賀市、太良町)
- ・競技団体が競技の普及やアスリートの育成を支援(トライアスロン、ソフトテニス)

SAGAスポーツピラミッド推進グループ  
TEL:0952-25-7345



## 安全安心なまちづくりの推進

県では、犯罪被害者やそのご家族が、犯罪行為により受けた被害を回復・軽減し、再び平穏な生活を営むことができるよう、支援の強化と県民の理解促進のため、各種施策を推進しています。

例えば、犯罪被害者等支援に直接携わるボランティアの方や市町職員に対し、必要な知識・技能等を習得するための研修会を開催したり、雇用面での支援の必要性を知っていただくために事業者等を対象とした講座を開催したりしています。

いただいた寄附金は、こうした講座の開催に充て、佐賀県における犯罪被害者等支援強化のために活用させていただきます。

くらしの安全安心課  
TEL:0952-25-7060



## 交通事故ゼロを目指して!

県では、県民一人ひとりに、佐賀県の交通事故情勢・特徴を周知し、交通事故の防止を「自分の事」として認識してもらい、交通ルールを遵守し、自発的に交通安全に配慮した行動を醸成することで、交通事故防止の一層の推進を図っています。

これまでにいただいた寄附金は、反射材等のグッズを作成し、交通事故防止のために活用させていただく予定です。

くらしの安全安心課交通事故防止特別対策室  
TEL:0952-25-7060



## 宝の海「有明海」の保全・再生

県民の有明海に対する関心や理解を深めるために、いただいた寄附金を活用して、伝統漁法であるアンコウ網漁の体験等を行う「有明海親子探検隊」を開催しました。

今後も、県民の環境保全活動への積極的な参加や海域環境への負荷軽減に向けた取り組みを促進していきます。

有明海再生・自然環境課  
TEL:0952-25-7349



## 特別名勝「虹の松原」の保全

令和2年度は、虹の松原を訪れる皆さまが、松原内の散策を気軽に楽しんでいただくため、リーフレット（虹の松原ふら〜り）の内容更新及び増刷に活用させていただきました。

令和3年度は、虹の松原で実施するボランティアによる保全活動が必要となる資材（落ち葉等を集めるためのカゴなど）を購入し、ボランティアの方々に利用していただくなど、虹の松原の保全活動に活用させていただいています。

有明海再生・自然環境課  
TEL:0952-25-7080



## 図書館の児童図書及び自然デジタル大百科の充実

いただいた寄附金は、子どもたちのまなびの場で広く活用されている「佐賀の自然デジタル大百科事典」をweb上で閲覧できるサービスを実施するために活用させていただきました。

令和3年度は、令和2年度の取組を継続するとともに、新刊児童書全点購入により児童書の充実を図っており、館内のみならず、希望された県内の保育園・幼稚園・放課後児童クラブ・福祉施設へ児童書をセットで貸出するサービスに取り組み、子どもたちがいつでもどこでも本とつながる環境づくりを推進しています。

佐賀県立図書館  
TEL:0952-24-2900



## 小児医療の充実

小児患者の診療では、成人に対する診療とは大きく異なる、専門的な知識や技能が必要とされるケースが多々あります。

そこで、小児医療に従事する方の資質向上を目指し、関係団体の協力を得ながら、いただいた寄附金を活用して、令和元年度に小児の救命措置を学ぶ講習会<sup>(※)</sup>を開催したところ、受講者が講師の先生方のご指導の下、心肺蘇生など応急処置の実技を学び、これからの診療に役立つ大変有意義な研修になりました。

令和2年度と令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大のため開催できませんでしたが、今後も更なる小児医療体制の充実に取り組んでいきます。

(※) 小児二次救命処置法 (PALS: Pediatric Advanced Life Support) プロバイダーコース

医務課  
TEL:0952-25-7033



## 重粒子線がん治療の推進

九州国際重粒子線がん治療センター(サガハイマツ)の治療患者数は、令和4年1月末現在で6,724名となり、九州のみならず日本全国から受診されています。

重粒子線がん治療は、がん病巣に集中的に照射でき、正常組織へのダメージを最小限に抑えることができ、がん細胞を殺傷する能力が高いという特長があります。体を切らずに済み、治療の回数や期間が短く、通院しながら治療できるので仕事や日常生活を普段通り続けることも可能です。

今年の4月からはその治療効果が認められ、前立腺がんなどに加え、肝がんの一部や膵がんなど5つの部位が新たに公的医療保険の適用となりました。いただいた寄附は、最良の医療を提供するために、重粒子線加速器用無停電装置の増設や治療計画装置の容量拡張、人材育成に係る費用などに活用させていただきました。

健康福祉政策課がん撲滅特別対策室  
TEL:0952-25-7491



## 臓器移植の普及推進

臓器移植とは、重い病気や事故などにより臓器の機能が低下した人に、他者の健康な臓器と取り替えて機能を回復させる医療です。第三者の善意による臓器の提供がなければ成り立ちません。日本で臓器の移植を希望して待機している方は、およそ15,000人です。それに対して移植を受けられる方は、年間およそ400人です。

いただいた寄附金は、引き続き臓器移植の普及啓発活動や臓器移植の医療環境整備・強化を図るために活用させていただきます。

健康福祉政策課  
TEL:0952-25-7074



## 犬猫譲渡事業の支援

犬猫譲渡センター「いっしょけんね」(佐賀弁で「一緒だよ」の意)では、保護した犬猫を新しい飼い主へ譲渡しています。皆様からいただいた寄附金により、令和2年度は85頭のワンちゃん、123頭のネコちゃんが新しい飼い主のもとで生活できることとなりました。

令和3年度は、動物病院獣医師による感染症予防のワクチン接種や病気の治療などの健康管理、マイクロチップ装着、不妊去勢手術費用の助成、施設設備の充実など、犬猫の譲渡を推進するために活用させていただいています。

「人と動物が共生できる社会」の実現を目指し、1頭でも多くの犬猫が新しい飼い主から「いっしょけんね」と呼び掛けてもらえるよう、引き続き譲渡の取り組みを推進していきます。

生活衛生課  
TEL:0952-25-7077



## 起業家支援プロジェクト

DX・スタートアップ推進室では、起業や新たなビジネスで大きく羽ばたこうとされている方々に飛躍への機会を提供しています。

この一環として、平成30年度からクラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、起業家の資金調達を支援しています。

令和3年度は、  
・スタートロックエコシステムで子どもたちにとって安心・安全な社会の実現を目指すNEXS(ネクシス)  
・部活動に指導者人材を届けるプラットフォームサービス「すくスポ」を開発する学生団体WIDE(ワイド)といった学生起業家2組が寄附を募り、今後、ビジネスの実現へと活用していきます。

佐賀には今、熱い思いと独創的な発想で世界に挑む起業家が続々と登場しています。そんな佐賀から世界へチャレンジするスタートアップ企業の事業拡大へ向け、引き続き皆様のご支援、よろしく願っています。

産業政策課DX・スタートアップ推進室  
TEL:0952-25-7270



## 佐賀の未来を支える人材育成支援 (松濤学舎の支援)

将来佐賀県等で活躍する人材を育成するため、首都圏で学ぶ佐賀県ゆかりの大学生29名が在籍する松濤学舎の育英支援や老朽化に伴う施設設備の充実に活用しました。

引き続き、公益財団法人佐賀育英会が行う次の100年に向けて実施する「佐賀の若者応援・次世紀プロジェクト～佐賀の若者の「志」を支え「活躍」を援ける～」への支援を行ってまいります。

法務私学課私立中高・専修学校支援室  
TEL:0952-25-7464



## 私立学校の指定寄附 (中学校・高等学校・専修学校・各種学校)

私立学校の教育活動や教育内容の充実を図ることを目的に令和3年度から寄附募集を開始しました。いただいた寄附金は、各私立学校のために活用させていただく予定です。

【対象校】  
＜中学校・高等学校＞ 龍谷、佐賀清和、佐賀女子、成瀬・佐賀学園、北陵、敬徳、弘学館、東明館  
＜専修・各種学校＞ 佐賀工業専門学校、西九州大学佐賀調理製菓専門学校、佐賀コンピュータ専門学校、九州国際情報ビジネス専門学校、九州国際高等学園、唐津ビジネスカレッジ、専門学校モードリゲル、アイ・ピービューティカレッジ、佐賀星生学園、武雄看護リハビリテーション学校、医療福祉専門学校緑生館、エッジ国際美容専門学校、CODO外語観光専門学校、弘堂国際学園

法務私学課私立中高・専修学校支援室  
TEL:0952-25-7464



## 母校を応援! 県立学校の指定寄附

佐賀の将来を担う子どもたちを応援するため、令和2年度は22校、令和3年度は14校の県立学校で、教材、部活動用品、書籍等を購入し、教育環境を充実させることができました。

### 【主な活用事例】

- ・佐賀東高校  
文化部活動用品として、吹奏楽部の打楽器や演劇部のトランスセット等を購入。
- ・大和特別支援学校  
ボールプールやシーソー等のプレイルーム遊具を購入。

教育総務課  
TEL:0952-25-7223



## 求む!あしながさん! 修学資金充実

佐賀県育英資金は、向学心に富み、経済的な理由により就学が困難な高校生等に対して、育英資金を無利子で貸与することによって、将来有為な人材を育成することを目的としている制度です。

皆様からいただいた寄附金や育英学生からの返還金で、令和2年度は、1,580名の学生へ育英資金を貸与することができました。

令和3年度は、1月末現在で1,352名の学生へ貸与しています。学生等が経済的理由により就学を諦めることがないように、引き続き、修学支援の充実に取り組んでいきます。

教育総務課  
TEL:0952-25-7148



県外法人・団体様より、企業版ふるさと納税制度を活用し、多くのご支援をいただきましたので、令和2年度の活用実績の一部を紹介させていただきます。

寄附活用  
事業名

### 九州佐賀国際空港を核とした 交流人口拡大プロジェクト

九州佐賀国際空港は、「九州におけるゲートウェイ空港」をめざしており、その受け皿となる、ターミナルビルの拡張・改修工事等に、寄附金を活用させていただきました。チェックインカウンターや搭乗待合室の拡張など機能拡充に加え、今回のリニューアルを機に「航空機利用以外の人も訪れる空港」も目指し、魅力向上に取り組んでいます。

令和2年11月にプレミアムラウンジ「さかのから。」をオープンし、佐賀の身近な日常の魅力が凝縮されたラウンジが完成しました。また、令和3年4月に【MARKET HALL】が、同年7月には【FOOD PARK】が全面リニューアルし、新たな店舗もオープン。佐賀の逸品や空港オリジナル商品など魅力溢れるショップ、テイクアウトもできるバラをテーマにしたカフェなど、明るく開放的な“空感”になりました。

空港課  
TEL:0952-25-7104



## 企業版ふるさと納税寄附企業一覧 (令和2年度)

企業・団体名	活用事業
一般財団法人 クリステル・ヴィ・アンサンブル	保護犬・保護猫の譲渡の取り組みを推進する事業
セゾン自動車火災保険 株式会社	県内産業のDX推進事業
株式会社 キーワードマーケティング	九州佐賀国際空港を核とした交流人口拡大プロジェクト
株式会社 ビートルレーティング	佐賀発 アントレプレナーの育成
株式会社 グリットウェブ	特別支援学校での教育環境の充実、教育効果の向上を図る事業
株式会社 ワークヴィジョンズ	九州佐賀国際空港を核とした交流人口拡大プロジェクト
株式会社 岩田産業グループ ホールディングス	SAGAものづくり強化プロジェクト
東京戸上電機販売株式会社	プロスポーツチームの支援(サガン鳥栖)
株式会社 梓設計	九州佐賀国際空港を核とした交流人口拡大プロジェクト



## 寄附募集プロジェクト

**1 あなたと創る新しいスポーツシーンプロジェクト**  
佐賀の新しいスポーツシーンを一緒に創りましょう!

世界に挑戦するアスリートの育成・支援(SAGAスポーツピラミッド構想)や、SAGAサンライズパークをはじめとしたスポーツを楽しむ環境の整備、そしてSAGA2024(国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会)の開催をとおして、「佐賀がアスリートを育てる 志を次世代に繋ぐ みんなで支える」新しいスポーツシーンを一緒に創るプロジェクトです。

SAGAスポーツピラミッド推進グループ  
TEL:0952-25-7345

**2 日本のフェンシングを佐賀から支えよう!プロジェクト**  
フェンシングの聖地・佐賀を目指して

佐賀県は、日本フェンシング協会と連携協定を締結し、SAGAサンライズパークフェンシング場のJOC強化センター認定や、国内ランキングマッチの佐賀開催など、フェンシングの振興に力を入れて取り組んでいます。日本のフェンシングを佐賀から支え、日本フェンシング協会と一緒に「フェンシングの聖地・佐賀」を目指します。

SAGAスポーツピラミッド推進グループ  
TEL:0952-25-7345

**3 SSPチャレンジ支援プロジェクト**  
ふるさと納税でSSP構想を全力推進!  
SSP構想に取り組む競技団体等を応援しよう

佐賀県は、スポーツのチカラを活かした「人づくり」「地域づくり」を進めるSAGAスポーツピラミッド構想(SSP構想)を推進しています。  
[SSP構想に取り組む競技団体等応援プロジェクト!]では、ふるさと納税制度を活用し、競技団体等が競技の普及や練習環境の充実、競技力の向上に主体的にチャレンジする取り組みを支援します

SAGAスポーツピラミッド推進グループ  
TEL:0952-25-7345

**4 バラスポーツ応援プロジェクト**  
バラスポーツの活動拠点を整備し、パラアスリートがもっと輝けるSAGAに!

バラスポーツ普及活動に活用される施設であるSAGAバラスポーツセンターを今後さらに安全で安心な施設に整備します。また、競技用車いすなど貸出用競技用具を整備し、バラスポーツを今後さらに盛んにさせる取り組みを行います。

スポーツ課  
TEL:0952-25-7334

**5 重粒子線がん治療推進プロジェクト**  
がんを切らずに通院で治療する「心と体にやさしい重粒子線がん治療」を推進します

佐賀県は、かんになっても安心して暮らせる社会づくりに取り組んでいます。  
重粒子線がん治療は、体を切らずに済み、治療の回数や期間が短く、通院しながら治療できるので仕事や日常生活を普段通りに続けることも可能です。  
いただいた寄附により、九州国際重粒子線がん治療センター(サガハイマツト)【鳥橋市】の施設・設備等を充実し、最良の医療を提供していきます。

健康福祉政策課がん撲滅特別対策室  
TEL:0952-25-7491

**6 小児医療充実プロジェクト**  
県内の子どもたちにより良い医療を

小児医療に従事されている方の資質向上などを通して小児医療体制の充実を図り、佐賀県の次世代を担う子どもたちの笑顔を守り、健やかな成長を支えていきます。

医務課  
TEL:0952-25-7033

**7 臓器移植普及推進プロジェクト**  
移植でしか助からない命をつなぐために

移植でしか助からない命をつなぐために、臓器提供に関する本人の意思表示を一層普及するように、運転免許証の更新時や医療保険の被保険者証の更新時などあらゆる機会をとらえ普及啓発していきます。

健康福祉政策課  
TEL:0952-25-7074

**8 こどもたちの家庭的な環境づくりプロジェクト**  
こどもたちの「こぼれるような笑顔」が溢れる佐賀県を目指して!

虐待や養育困難等の理由により、実親と離れて生活せざるを得ない子どもたちが県内には約300人おり、その多くが施設で生活しているが、子どもの健全な成長・発達等を促すためには、特定の大人との愛着関係の下での生活体験が重要です。県では、実親と一緒に暮らせるようになるまでの間、子どもたちを自らの家庭に受け入れて養育してくれる里親を増やし、子どもが安全・安心な環境で継続的に成長できるような支援をしています。

総合福祉センター  
TEL:0952-26-1212

**9 交通事故防止対策 [SAGA BLUE PROJECT]**  
交通事故のない佐賀県を目指して

佐賀県では、県民一人ひとりに交通事故の防止を「自分の事」として認識してもらい、自発的に交通安全に配慮した行動を醸成するため、デザインの色を活用した交通安全意識改革と行動変容を促す[SAGA BLUE PROJECT]を展開中。県交通安全キャラクター・マニャーを活用した広報啓発等により、交通事故防止の推進を図っています。

くらしの安全安心課交通事故防止特別対策室  
TEL:0952-25-7060

**10 プロスポーツチーム応援プロジェクト**  
あなたのお気持ちチームの支えにそして、チームの躍進が地域の活力に

プロスポーツチームの活躍は、地域の「誇り」や「希望」、そして、子どもたちの「夢」につながります。いただいた寄附金は、指定されたチームごとに配分され、チームの活躍につなげ、スポーツのチカラで地域を元気にしていきます。

スポーツ課  
TEL:0952-25-7334

**11 佐賀さいごう!企画甲子園**  
佐賀の魅力を活かした高校生の企画を応援

県民の「佐賀県を誇りに思う意識」や「佐賀県への愛着度」を高めるため、県内外の高校生が、佐賀の魅力や誇りを、その魅力を活かした企画で競い合う「佐賀さいごう!企画甲子園」を開催しています。  
予選を勝ち残り、コンテスト本選で発表された企画の中で、実効性が高く優秀な企画について、高校生が実現させるための伴走支援を行っています。

さが創生推進課  
TEL:0952-25-7505

**12 県立学校応援プロジェクト**  
佐賀の将来を担う子どもたちのため、県立学校における教育環境を充実させます!

佐賀県では、44校の県立学校(高校32校、特別支援学校8校、中学校4校)で、子どもたちが勉学や部活動に励んでいます。このプロジェクトでは、皆様の希望する県立学校を指定し、学校の特色づくりや部活動、学校機能向上などの取り組みを応援していただくことができます。

教育総務課  
TEL:0952-25-7223

## 寄附募集プロジェクト

### 13 私立学校応援プロジェクト

私立学校が行う建学の精神に基づく個性豊かで特色ある教育活動や教育環境の充実を支援

私立学校は建学の精神に基づき、個性豊かで特色ある教育活動を展開しています。母校への恩返しや、学校の躍進を応援するために、佐賀県内の私立学校（中学校・高等学校・専修学校・各種学校）を指定した寄附ができます。

いただいた寄附金は、それぞれの学校での教育活動や教育環境の充実を通じて、私立学校で学ぶ生徒のために役立てられます。



法務私学課私立中高・専修学校支援室  
TEL:0952-25-7464

### 14 首都圏で学び将来佐賀に貢献したい若者支援プロジェクト

佐賀育英会を通じ、佐賀県の未来を担う若者を支援

佐賀県では、首都圏で学び将来佐賀に貢献したい若者たちを支援しており、(公財)佐賀育英会が取り組む松濤学舎(首都圏の大学で学ぶ佐賀出身者のための学生寮)の運営や人材育成事業の支援を通じて、将来佐賀県等で活躍する人材を育成します。



法務私学課私立中高・専修学校支援室  
TEL:0952-25-7464

### 15 吉野ヶ里遺跡出土品情報発信充実プロジェクト

吉野ヶ里遺跡で発掘された出土品を、よりわかりやすくご覧いただくために

吉野ヶ里遺跡では、青銅器や鉄器などの弥生時代の貴重な遺物が出土しています。このような出土品をわかりやすく展示するためには、復元品やレプリカなどを作成するとともに、出土品の保存処理が必要です。そのため、皆様の寄附により、新たな復元品などの作成や保存処理を実施して、展示品を充実していきます。



文化課文化財保護室  
TEL:0952-25-7233

### 16 県立図書館充実プロジェクト

子どもたちがいつでもどこでも本とつながる環境づくりに取り組んでいます

子どもたちが、いろいろな本と出会い、世界を広げてくれるように、新刊児童書を全点購入して児童書の充実を行っています。また、佐賀県の実業に関する本を集めた「佐賀の自然デジタル大百科事典」をWEB上で閲覧できるサービスを実施しており、子どもたちの学びの場で広く活用されています。



佐賀県立図書館  
TEL:0952-24-2900

### 17 修学資金充実プロジェクト

求む!あしながさん! 高校生等の修学資金の充実のために

経済的な理由によって修学が困難な高校生等に対して、佐賀県育英資金を無利子で貸与しています。皆様からいただいた寄附金や育英学生からの返還金等によって、高校生等への新たな貸与を行っています。経済的な理由により高校等への進学を諦めることがないよう、皆様からの応援をお待ちしております。



教育総務課  
TEL:0952-25-7148

### 18 ふるさと起業家支援プロジェクト

佐賀から全国・世界を目指す起業家の事業拡大をご支援ください!

県では、新たなビジネスの創出に取り組み、全国や世界に向けて羽ばたこうとチャレンジされている方々に対して、その成長を後押ししています。本プロジェクトは、県のビジネスプランコンテストの受賞者が行う事業の拡大に対して資金を調達することによって、地域経済の好循環の拡大を促すことを目的に実施するプロジェクトです。



産業政策課DX・スタートアップ推進室  
TEL:0952-25-7270

### 19 子どもたちにもづくりの魅力を伝えよう!プロジェクト

ものづくりの未来を担う子どもたちにもづくりの楽しさを伝えるイベントを開催します

佐賀県では毎年8月に県内のものづくり業界をあげてのものづくりの祭典を開催しています。このイベントでは、様々なコンテンツを通じて、未来のものづくり産業を担う子どもたちにも、ものづくりの楽しさを伝え、子どもたちのものづくりへの興味・関心を深めます。



ものづくり産業課  
TEL:0952-25-7421

### 20 市村記念体育館活用プロジェクト

未来を創る拠点づくり

佐賀の未来を創る、佐賀が未来を創る、文化体験・創造拠点

佐賀県佐賀市にある市村記念体育館は、日本モダンム建築の飯倉準三が設計を手掛けた独創的なデザイン建築物です。建設から58年が経ち、老朽化等により今後のあり方が課題となっていました。今後は体育館ではなく、文化・芸術などの様々な体験や創作活動を通じて、次の世代に必要なものを自ら作り出す力(デザイン力)を持った人材を育成する施設として新たに生まれ変わります。



文化課  
TEL:0952-25-7253

### 21 ローカル線を支えるさのがの暮らしと未来プロジェクト

地域の足として重要な役割を担っているローカル線の利活用を目指します!

県内ローカル線の一部区間は、沿線人口の減少などを背景に苦しい経営環境に直面しています。ただ、地域の人たちにとっては買い物や通院など日々の「暮らし」に欠かせない移動手段であり、さのがの「未来」を担う学生にとっても必要な通学手段です。県では、このような地域になくてはならないローカル線の維持や観光への活用などによる地域活性化に取り組んでいます。どうか皆様の温かいご支援をお願いします。



交通政策課  
TEL:0952-25-7341

### 22 宝の海「有明海」の保全・再生プロジェクト

有明海の魅力を伝え、守っていくという意識を高める

ムツゴロウなどの貴重な生きもの、日本一の干満差など有明海の魅力を伝え、守っていくという意識を高める活動に活用します。



有明海再生・自然環境課  
TEL:0952-25-7349

### 23 虹の松原保全活動応援プロジェクト

白砂青松の美しい松原を次の世代へ

松原として唯一、国の特別名勝に指定されている虹の松原。砂浜と青々とした松が織りなす「白砂青松の美しい景観を次の世代に引き継ぐため、虹の松原を大切に思う市民やCSOなどのボランティアの方々を取り組まれている清掃活動などの保全活動を支援します。



有明海再生・自然環境課  
TEL:0952-25-7080

### 24 わんにゃんサポートプロジェクト

保護されたワンちゃん・ネコちゃんを、新たな飼い主さんとの出会いへつなげます

県が保護・収容したワンちゃん・ネコちゃんのうち元の飼い主さんが見つからない子たちについて、不妊去勢手術費用の助成やマイクロチップの装着、適切な健康管理などを行い、新たな飼い主さんとの出会いへつなげます。また、併せて市町への「地域猫活動」の普及啓発を行い、県に収容されるネコちゃんの低減を図ります。



生活衛生課  
TEL:0952-25-7077

